

第2回 箕面市都市交通戦略検討協議会 会議録

1. 日 時

平成23年9月2日（金） 午前10時00分～午前11時30分

2. 場 所

箕面市役所 本館3階 委員会室

3. 出席者

（座 長）

- ・大阪大学大学院工学研究科教授 新田保次

（副座長）

- ・大阪大学大学院工学研究科准教授 松村暢彦
- ・箕面市副市長 伊藤哲夫

（構成員）

- ・大阪府都市整備部交通道路室参事 藪内生死
- ・箕面市地域創造部専任理事 広瀬幸平
- ・国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所地域調整課長 青山 淳
- ・大阪府池田土木事務所地域支援・企画課長 山内一浩
（代理：地域支援・企画課企画グループ長 松井信一）
- ・箕面市みどりまちづくり部長 山田 学
- ・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部長 上村正美
- ・北大阪急行電鉄株式会社常務取締役鉄道部長 松本敬史
- ・阪急バス株式会社取締役自動車事業部長 西山 哲
- ・社団法人大阪タクシー協会常務理事 井田信雄
- ・街づくり支援センターみのお 清田栄紀
- ・みのおの交通を考える会 永田よう子
- ・箕面商工会議所専務理事 松出末生
- ・大阪船場繊維卸商団地協同組合専務理事 工藤寛士
- ・東急不動産 SCマネジメント株式会社箕面マーケットパークヴィラ総支配人 滝川隆文

（オブザーバー）

- ・国土交通省近畿運輸局企画観光部交通企画課長 浪越祐介
- ・国土交通省近畿地方整備局建政部都市整備課長 山本慎一郎

（欠 席）

- ・箕面市市長政策室長 具田利男
- ・大阪府箕面警察署交通課長 門中基次
- ・阪急バス労働組合副執行委員長 勝 正雄

以上、構成員20名のうち17名出席。オブザーバー2名出席。

4. 議 題

- (1) 第1回協議会意見と対応方針について
- (2) 箕面市総合都市交通戦略たたき台について
- (3) その他

5. 議事要旨

- (1) 第1回協議会意見と対応方針について

【意見・質疑応答はなし】

- (2) 箕面市総合都市交通戦略たたき台について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

- みんなで支える交通体系を実現するための具体的な提案については、それを担う主体まで踏み込んで検討いただきたい。例えば、モビリティ・マネジメント（MM）の実施については、NPOをはじめとした住民組織が担い手になりうるのではないかな。
→MMの実施については、NPOにも既に参画いただいている。さらなる協働方法については、検討していきたい。
- 福祉交通に関わる提案についても言及していただきたい。移動困難者に対して、外出可能な交通手段を提供することも多様で質の高い生活を支える重要な要素になるのではないかな。また、福祉交通のSTSなどドア to ドア型のサービス提供を強化するような指標や、それを踏まえてタクシーの位置づけも考えていただきたい。
→福祉交通に関わる取り組みについては、関係部局と調整を図り、次回協議会で調整結果を報告する。
- 「みんなで支える」というメッセージ性が足りないと感じる。バス停のバリアフリー化など全体のバリアフリー化を盛り込んでほしい。
→バリアフリーは、バリアフリー基本構想に基づき進め、昨年度でおおむね完了している。バリアフリー新法で将来の評価水準、基準が見直されてきているため、今回の評価指標の中に入れるのか、別途対応するのかについては検討させていただく。
また、「みんなで支える」という部分について、充実させるため、表現を工夫していきたい。
- 交通基本法については継続審議中である。23年3月に閣議決定されているので、最新の内容を資料に反映いただきたい。
→承知した。
- 都市交通戦略については、北急延伸とそれに伴うバス路線網の再編が軸であると認識している。理念としては、本日の提示内容で良いと思われるが、バス路線の再編・維持に伴う役割分担や、タクシー及び福祉交通のあり方について、戦略としての具体イメージをまとめていただきたい。
→総合交通計画と交通戦略を一体的に考えている。その過程で、総合交通計画を整理している段階である。鉄道延伸やバス等を含めた具体の施策プログラムについては、次回協議会で示したい。
また、福祉交通については、戦略で対応すべきなのか、福祉部局と調整したい。
- バス路線の再編については、市民の意向や近隣市町との関係性、事業性もふまえて検討いただ

きたい。

→市民の意向については、市民アンケートの調査結果を分析していきたい。事業性も加味した
具体の再編イメージについては、近畿地整とも相談しながら、事業者も含めた協議の場を設
けて議論させていただきたいと考えている。

○2002年（平成14年）以降、バス利用者数が増加している理由をお教えいただきたい。

→理由については定かではない。次回協議会で報告する。

○都市計画道路の整備方針について、教えていただきたい。

→鉄道延伸に伴って、交通の流れが変わると考えられる。新駅周辺については、バス路線の集
中も含めて、交通需要が増加すると考えており、整備に向けた具体の検証を進めていきたい。

○道路空間の再配分については、交通処理機能を重視するのではなく、シェアスペースをはじ
めとした新しい運用方法を検討してほしい。

→運用方法については、周辺まちづくりと合せて検討していきたい。なお、新箕面駅周辺につ
いては、バス優先の道路空間配分を目指したい。

○箕面市の交通体系については、近隣市町との結びつきが強い。そのため、箕面市の交通体系の
変化が近隣市町に及ぼす影響も大きい。箕面市だけでなく、地域全体が良くなるように取り組
んでいただきたい。

→近隣市町との役割分担を明確にして、互いにWin-Winとなるようなまちづくりを目指
していきたい。近隣市町との円滑な連携を図るためにも、国や府には協力ならびに指導いた
だきたいと考えている。

○戦略実施プログラムの評価指標について、充実を図っていただきたい。特に、福祉交通に関す
る評価指標と公共交通の1つであるタクシーに関する評価指標は必要であると考えられる。

→指摘を踏まえ、評価指標に関する充実を図っていきたい。

（3）その他

【意見・質疑応答はなし。】

以上